

五門家のメイドさんは

ドM奉仕

をこそ所望です。





あれ...？

なんだ？



五門様...



もっと私を
求めてくださいまし...っ

どうしてこんなことに

数時間前

め？…

メイドと
エスエム行為をしただとお!?



かぁ ———…



素晴らしいぞSMは

五門もやってみたらいい

だからそう
言っているだろう

何をしてるんだ
お前は!





愛ゆえに
かへて
相手の心身を
縛り独占する

どうだ
究極の愛だろうか？

自分には
理解できん世界だ



な
何ぞっ……!

そのこのメイドとは
昔からの間柄だろうか？
気兼ねなく頼めるぞ

自分はそんな
趣味はない!



意外と君のような
堅物ほど中に獣が
眠っていたりするものだぞ

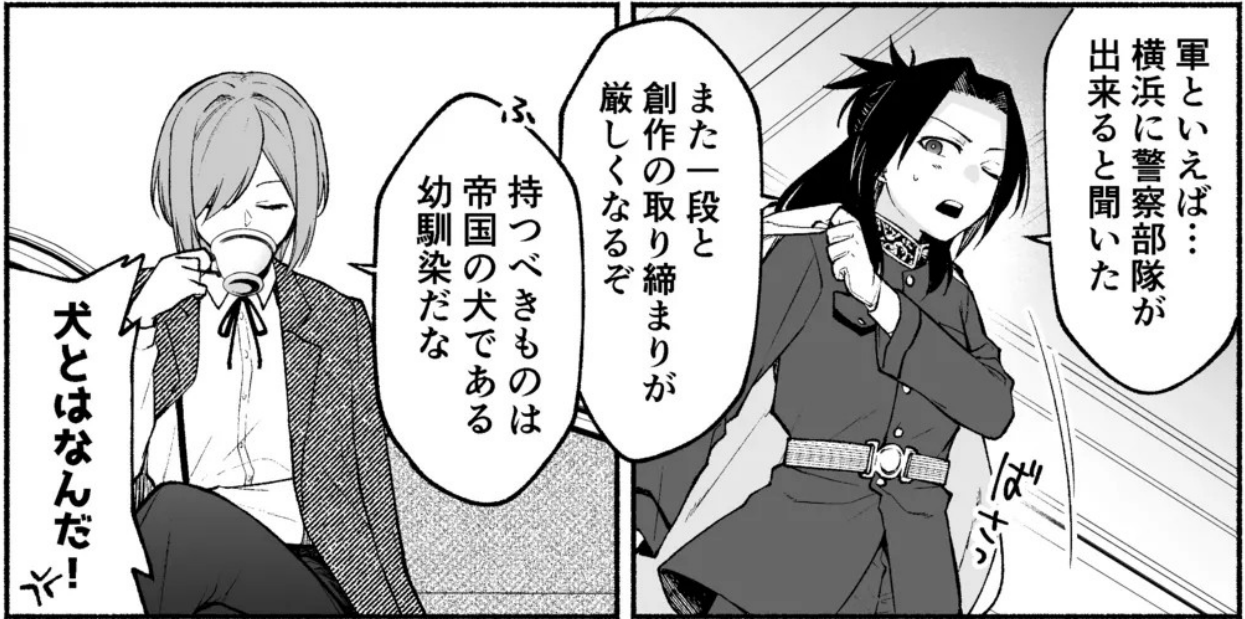
そんな不埒な
陸軍隊長に
なってたまるか



五門にもメイドが
いるじゃないか

そのこのメイドと
致したらどうだい？

必ず



軍といえは：
横浜に警察部隊が
出来ると聞いた

また一段と
創作の取り締まりが
厳しくなるぞ

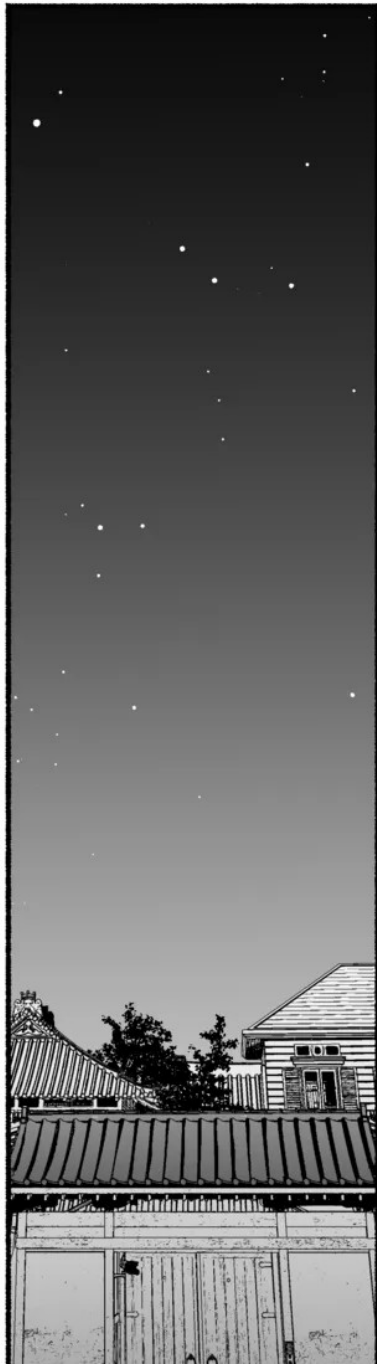
ふ
持つべきものは
帝国の犬である
幼馴染だな

犬とはなんだ！
ヤ



今日はもう寝る
君も下がっていいぞ

はい



では自分は
仕事に戻る

ネタの提供、
楽しみにしているぞ

だからしないと
言っている！



そのメイドと
致したらどうだ？



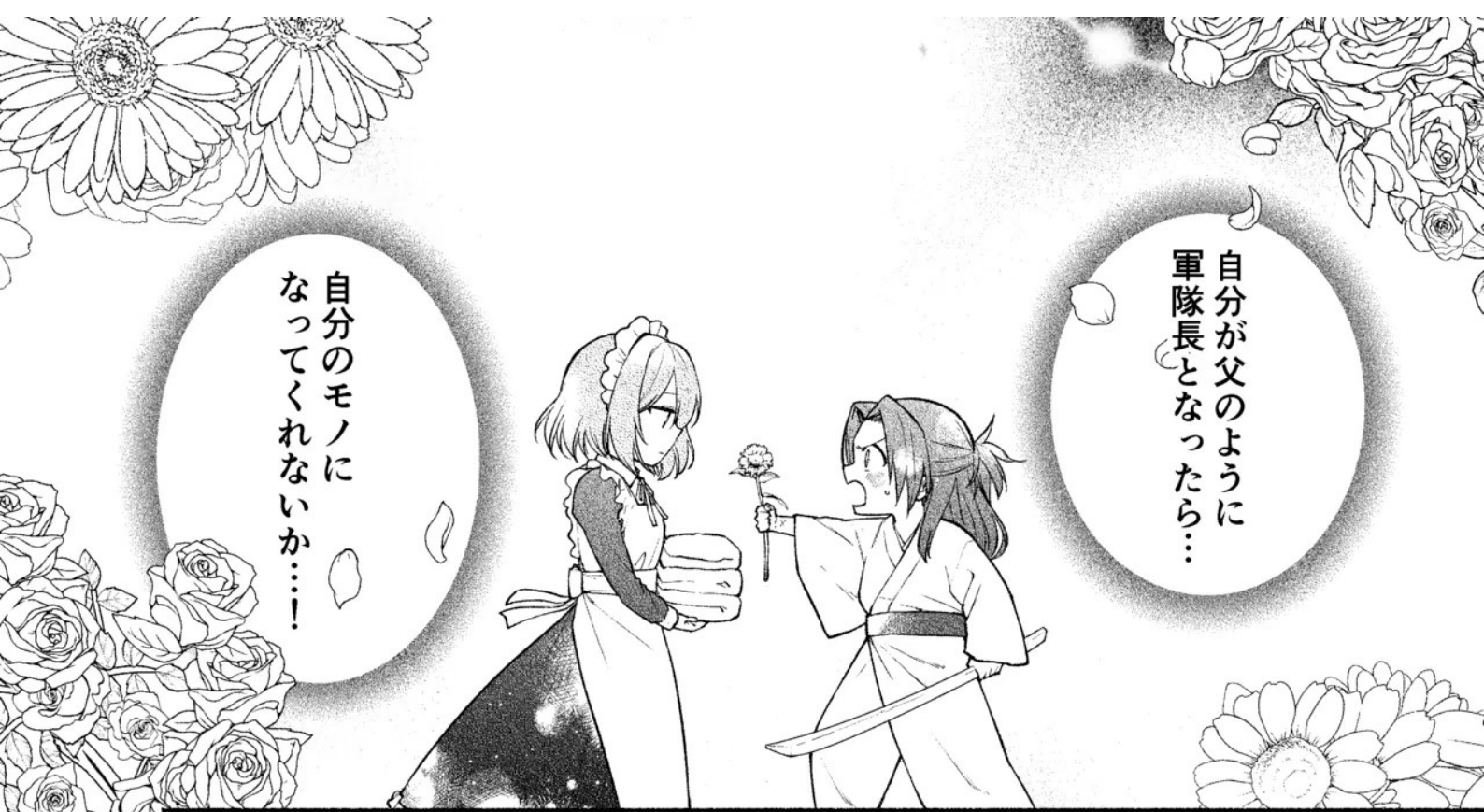
おあまあまああ

なんてこと言っんだ
アイツはあ!!



よりもよって
彼女に提案するとは…
九条院の奴!

き、君に
申し出がある!



自分が父のように
軍隊長となったら…

自分のモノに
なってくれないか…!!



…しかし今だ
返事はもらえないまま

あの無表情では
何を考えているのかも
わからず

怖くて確かめられない

…でも



想像で彼女を
汚すわけにはっ…!!

仕方ない



…



もし彼女が
受け入れてくれたら…?!

MEMO





どうだ
気持ち良いか

はーっ
はーっ

ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ

!?

三



いつも無表情のくせに
体はこんなにも
分かりやすいとは…

はーっ！
はーっ！



お前がこんな
感じやすいとはな

何を
しているんだ
自分は!?

あーっ
ふん
そっ

もつと私を
求めてくださいまし…っ

きみ
正様

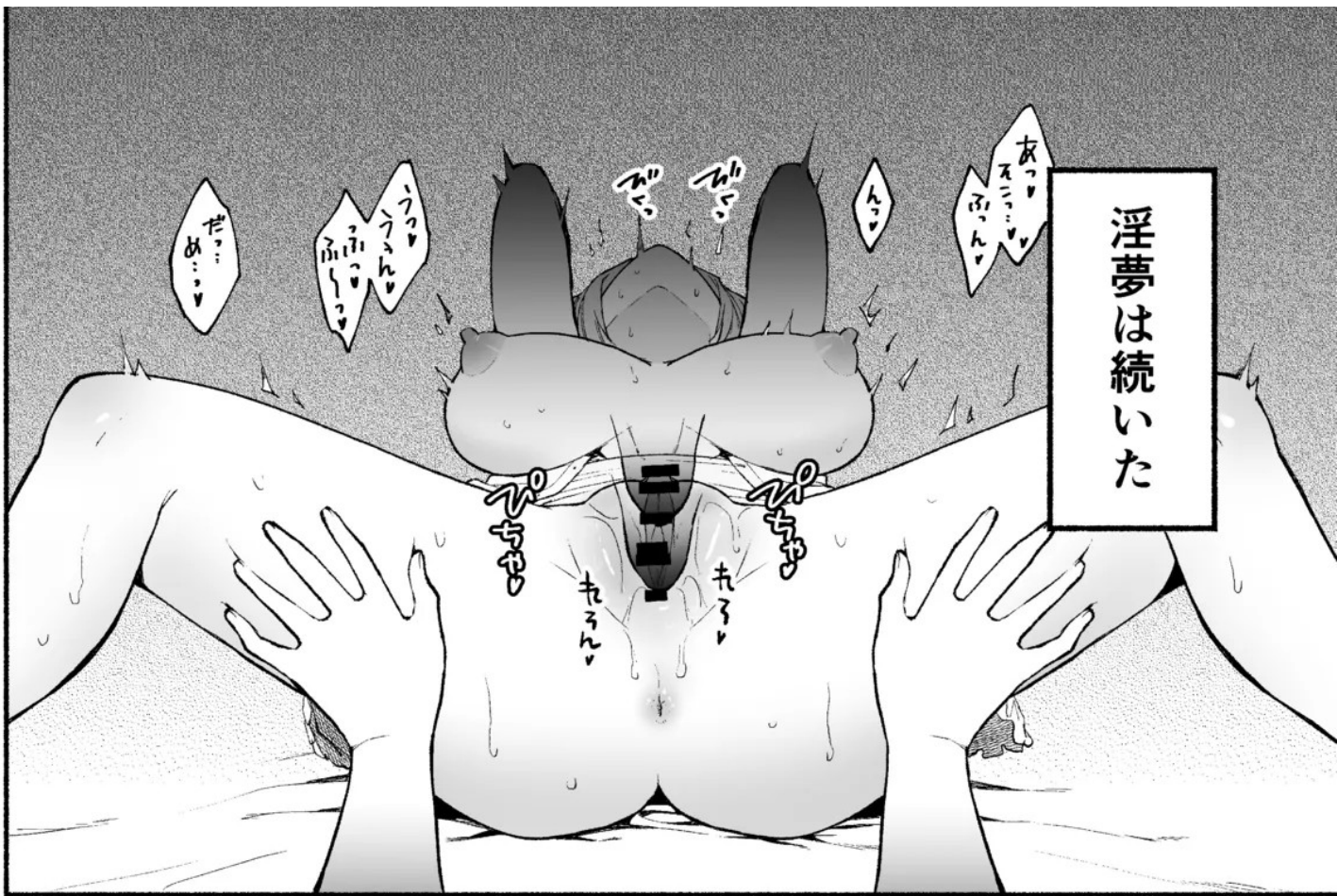
キーン
キーン…

いつものお時間
にお目覚めにならない
ようでしたので
お声をかけさせて
いただきました

← 軍人用訓練場

…夢!!!

なんと
不埒で最低な夢!
私というやつは!



淫夢は続いた



ふむ なかなか美味だな

あ... 恐縮です...



そんなに私に すごいてほしかったのか

ん?



なんだこの期待に 膨れ上がった様は

ぢやうらうらんだ



それにしても...

あ... びんびん



他の奴にも身を
捧げたのでは
ないだろうな？

淫乱なメイドめ



期待してしまいました…

はい…
正様に舐めて
もらえるかもと



私がお慕いしているのは
貴女様だけです…



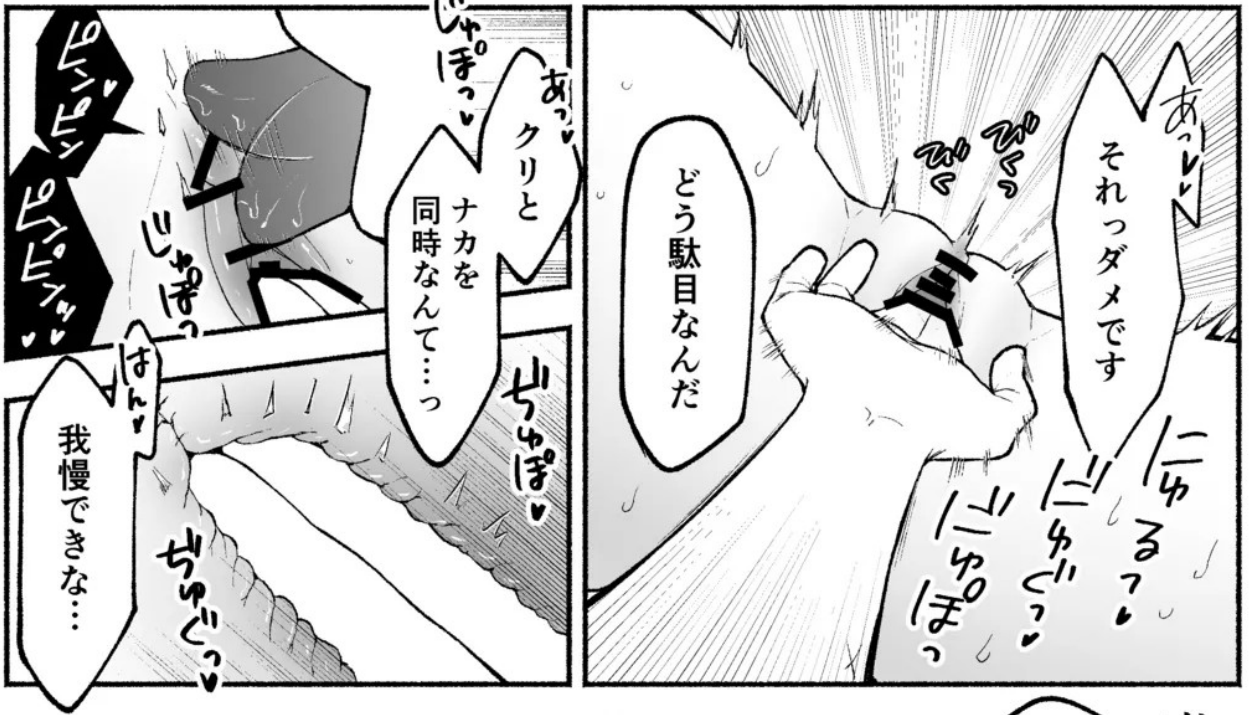
都合の良い夢だ



…ふん

なんとも

すっ…



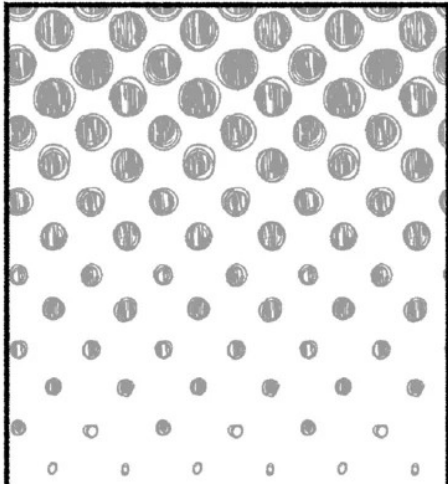


まだイって...

いいか
お前の心身は私のモノだ

忘れるな

は...は...



…で



次の日

イイ声で
鳴くようになった
まるで獣だな
もう私以外の
ところにお嫁に
行けぬな



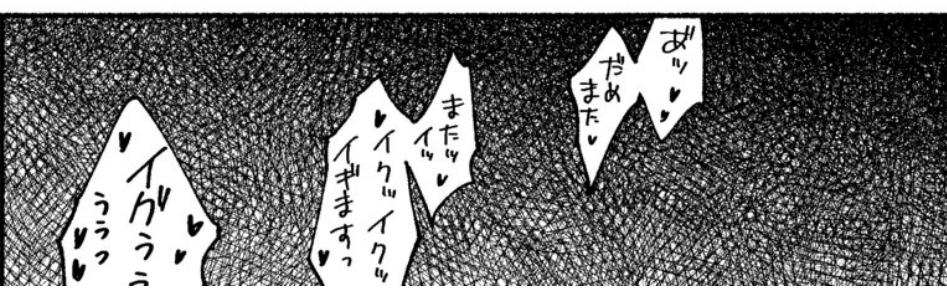
また次の日

叩かれていったな？
ドMの淫乱メイドめ
尻を振ってみろ褒美をやるぞ



そのまた次の日

ちよつとしか弄ってないのに
もうイくとは…
まだ失神するな私はまだ
満足してないだろう





なぜ私の家に
来たんだ

おん



自分はおかしく
なってしまう...

変態サイコパス。
人間として
最低最悪な塵以下。

私の核を
侮辱されているような気が
するのだが？



どうした？

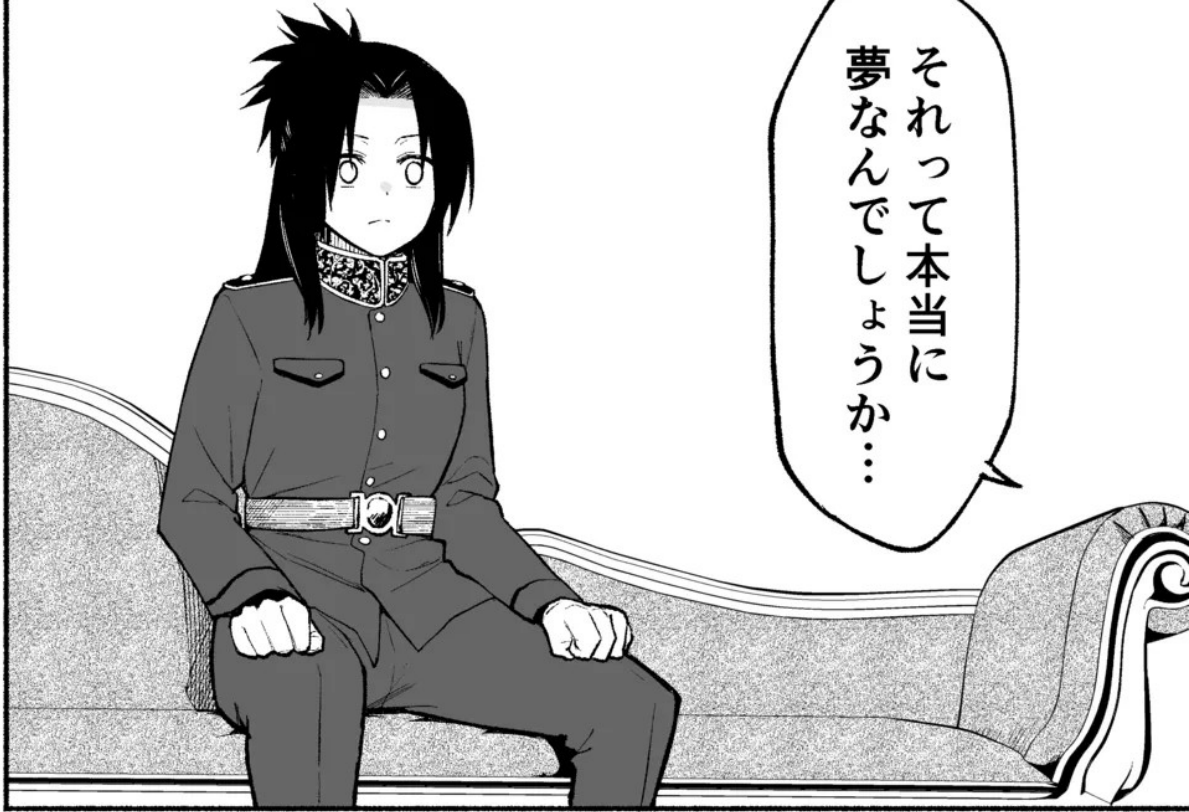
いやっ
あの...



...



少し
思うことが...



それって本当に
夢なんでしょうか…



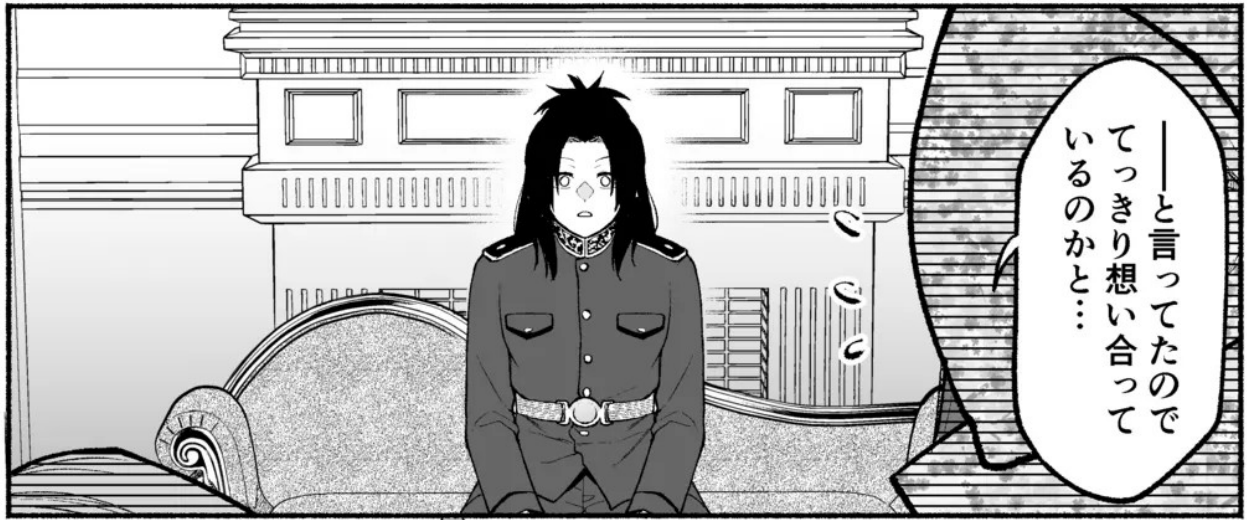
…貴女のような
立場になりたいものね



いやいや！
現実で彼女が
受け入れるはずが
ないだろう！

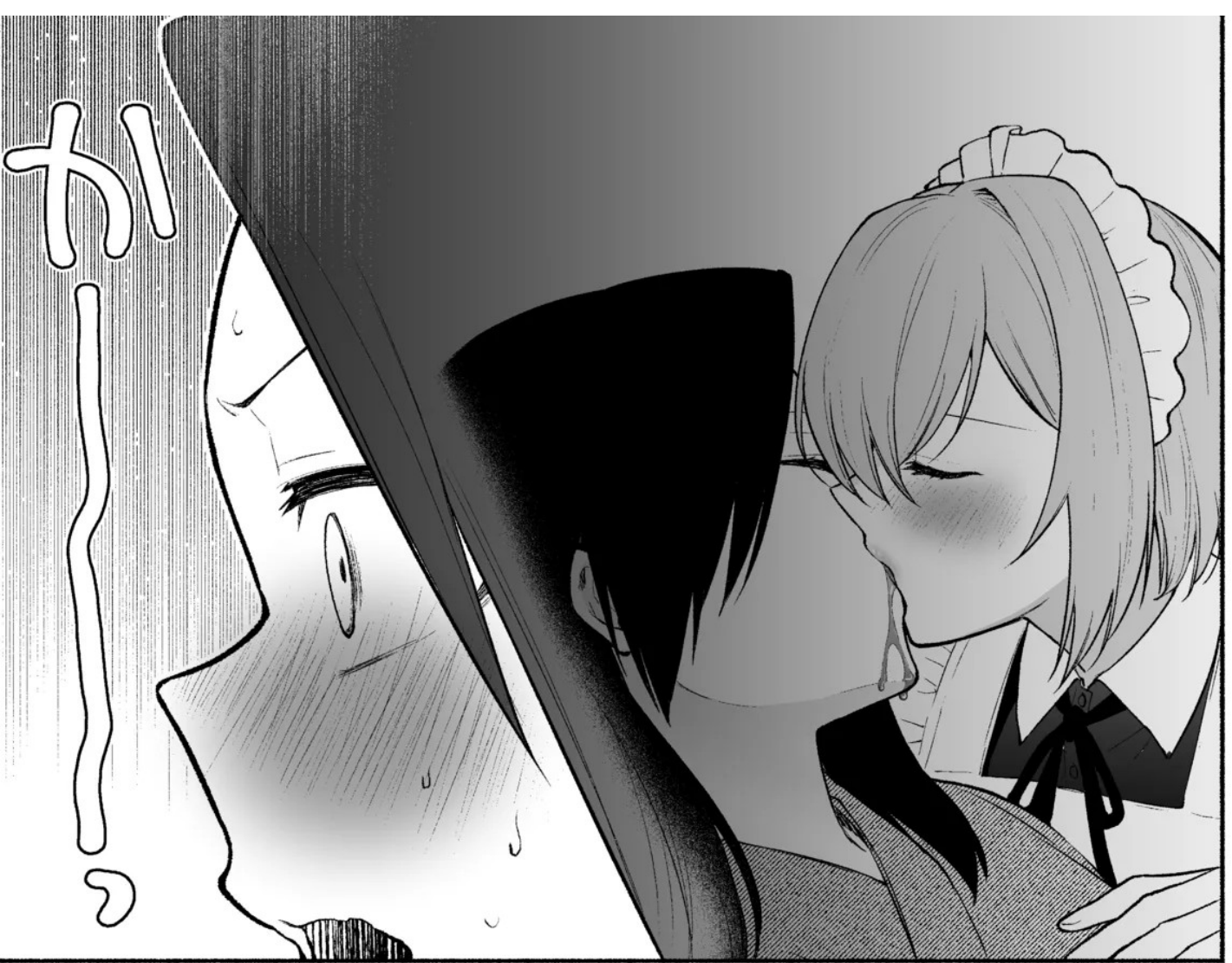


…以前
いらした時
そちらの
メイドさんに



——と言ったので
てつきり想い合っ
ているかと…





ただの夢だった時は
九条院に文句言ってる

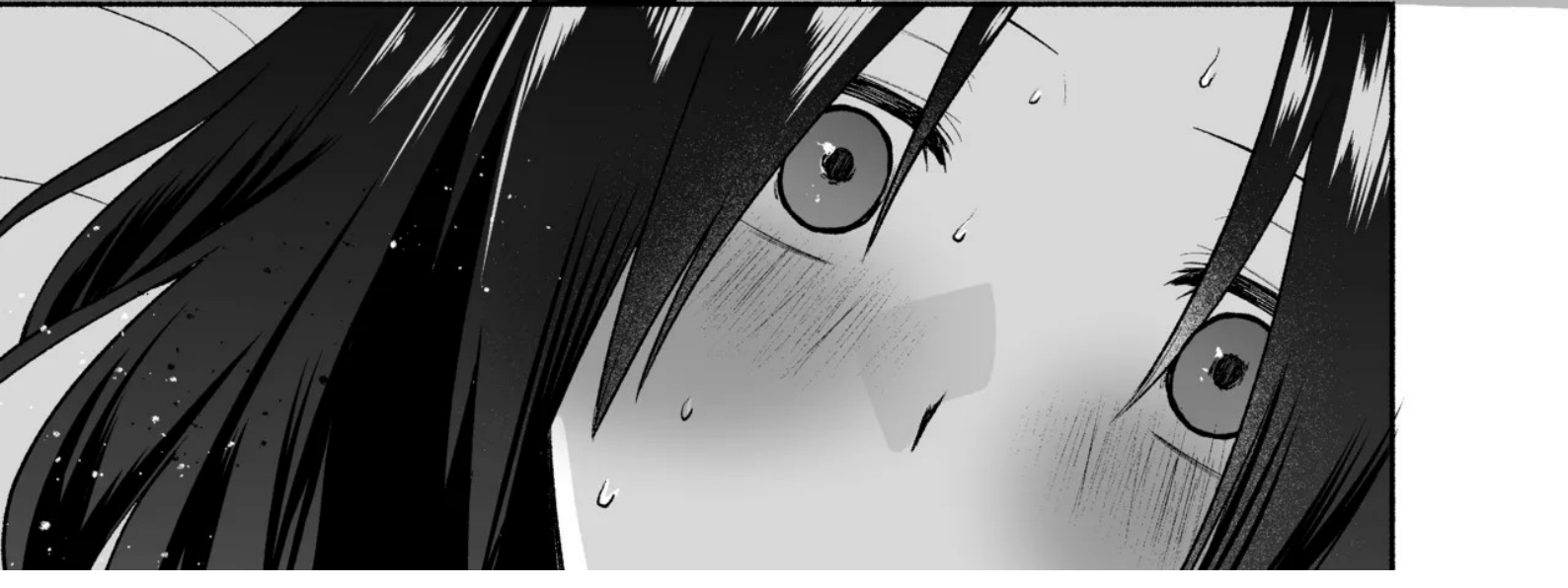
これはもう
確かめる他ない

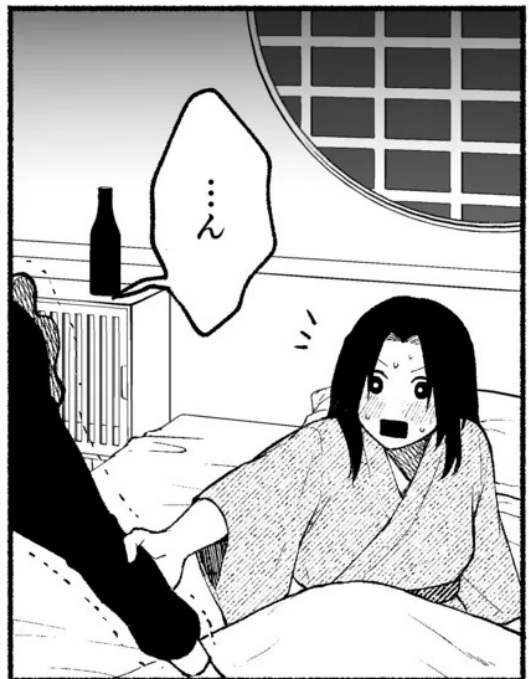
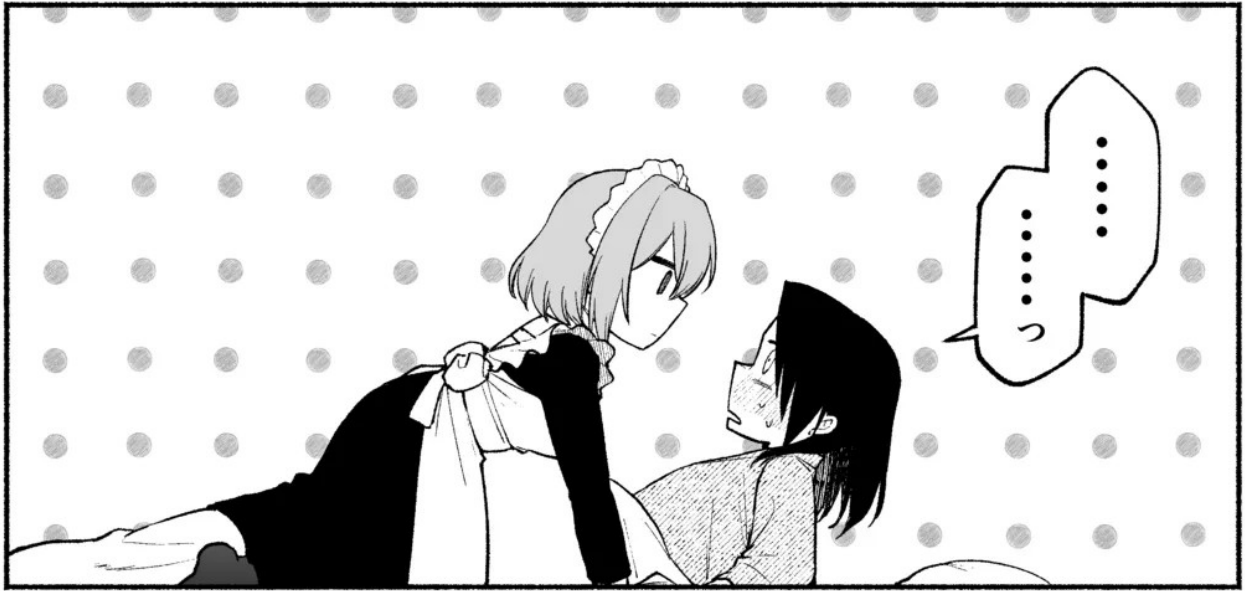
でももし

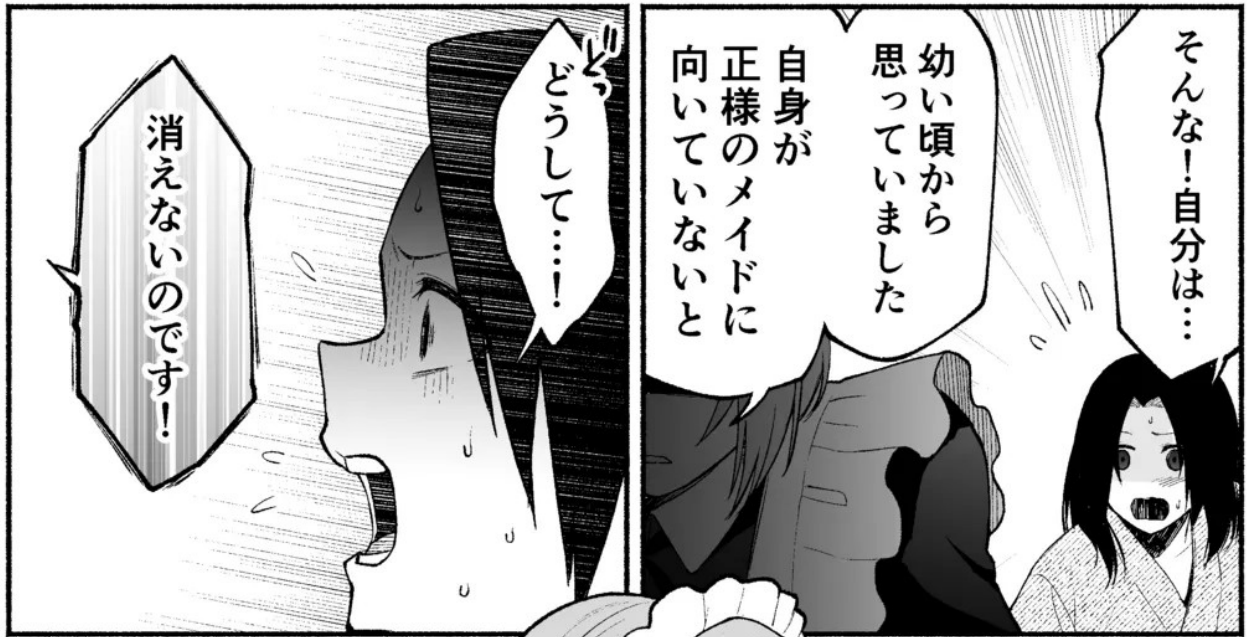
もし彼女が来たら...

飲むフリ...

ふっ...







消えないのです!

どうして...!

自身が
正様のメイドに
向いていないと

幼い頃から
思っていました

そんな!自分は...



主人とメイドなど...
身分も何もかも違うというのに...

正様に想いを
告げられるずっと前から
恋心が消えないのです





少なくとも私には……っ



ずっと恋焦がれた
お方との交わりなど……



私にメイドの
資格なんて……



……お判り
いただけたでしょう

すまない！
そんなことを
思わせていた
なんて！

実は告白する時
既に両親には
了承を得ていたのだ！

もちろん
有言実行するのが
条件だったが

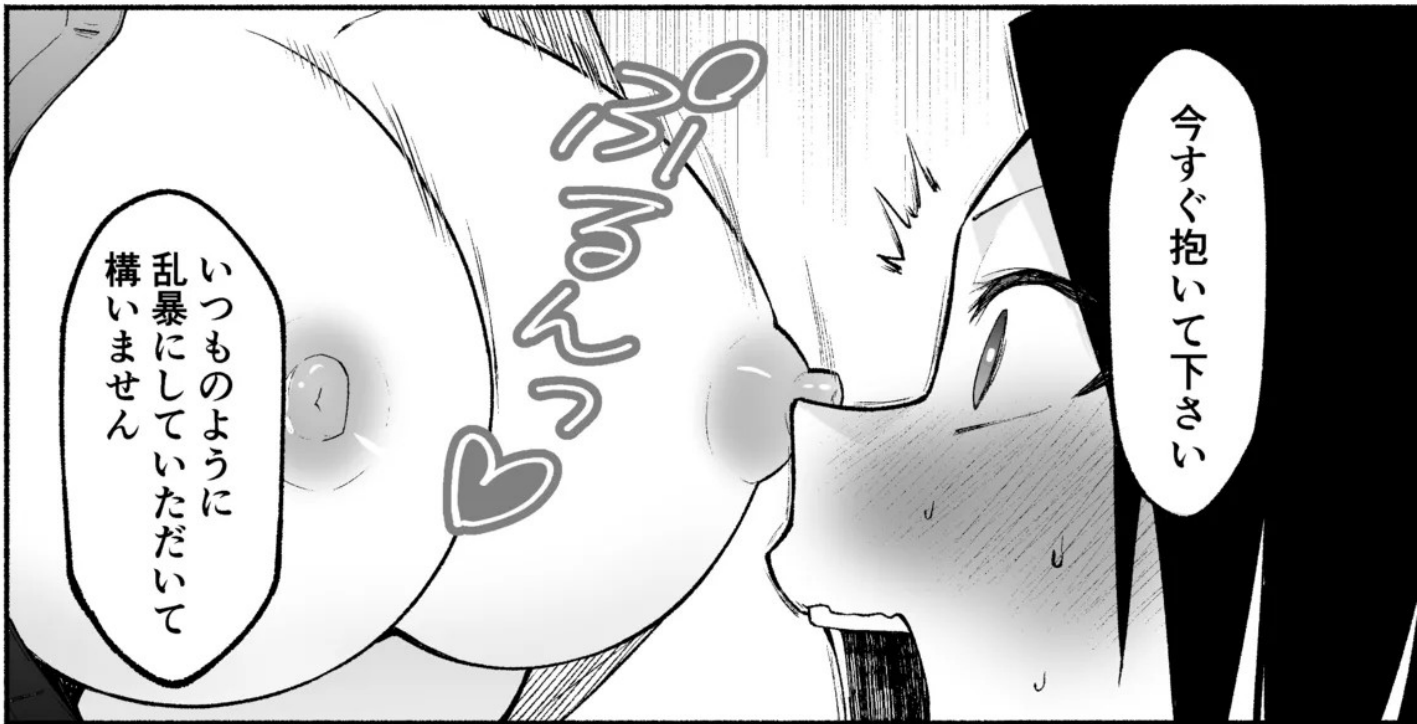
これ
無事隊長に
なったので

後は己の勇気次第
だったというか…

……え？

モリモリ







貴女様以外に抱かれています私を



何故そうも簡単に
他を考えられる？

ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ



お前
私のことが
好きなんじゃないのか



そうかまだ
迷っているんだな
自分のような若輩者と
一緒になるのを

そんな

こと……っ

主人とメイドの差を
一人で勝手に気にして

自分から離れようと
したのも気に入らない



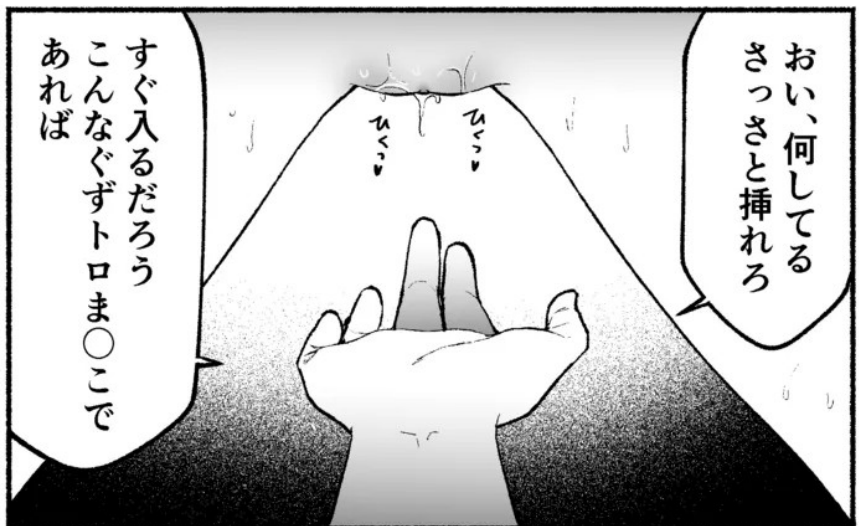
もちろんです

……ください



お前は一生私のモノだ！

っ！







やる気が
ないようだな

やはり自分との
交際を拒んでいるのか？

ぬる...
違う...

ギョ...
気持ち良すぎ...て
動けないだ...はうう！

そニガメッ...
モウイヤ...



ニガメッ

だニガメ...
そニガメ...
あう...

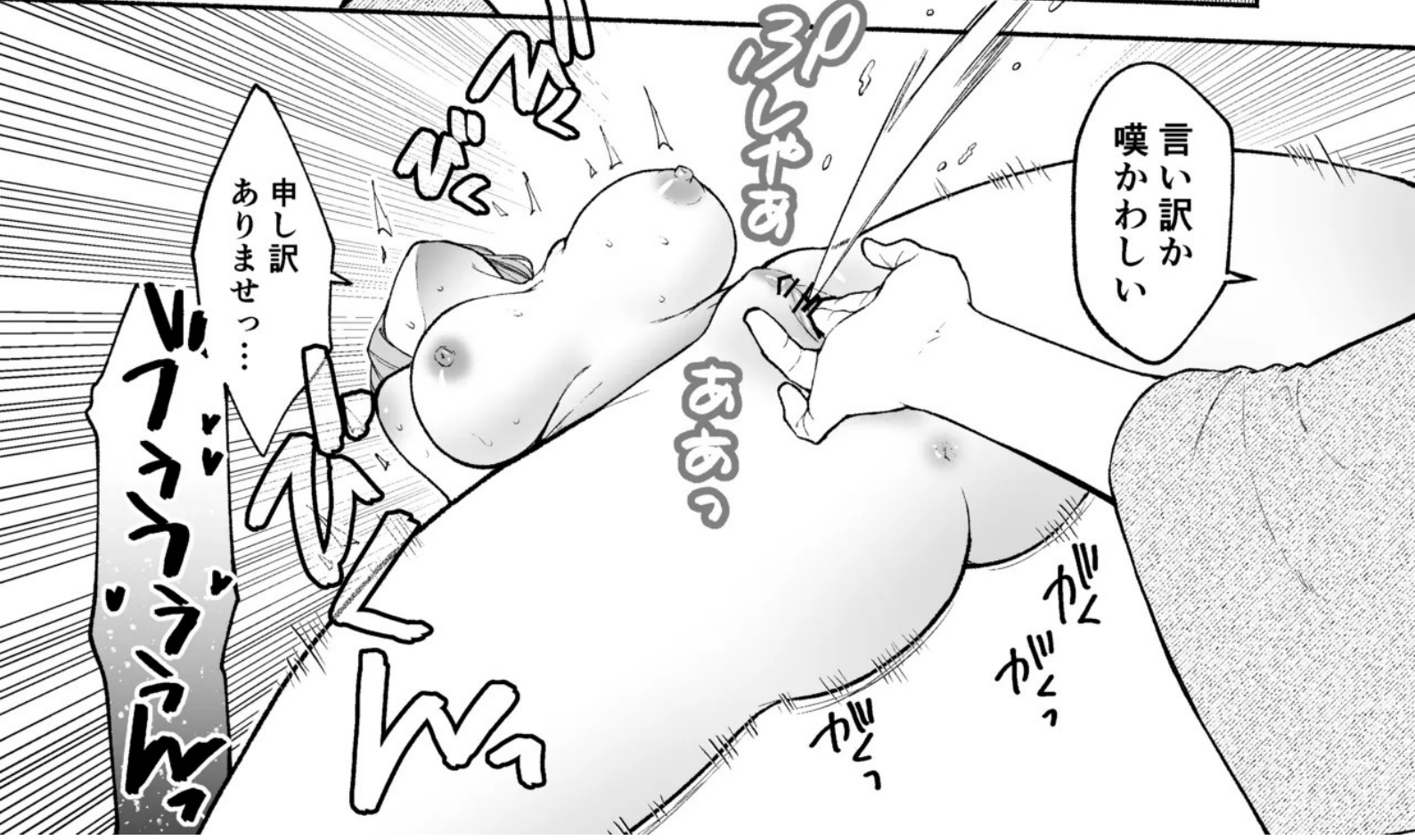
ニガメ

ニガメ

ニガメ

はあう...

のちや...
あ...
あ...



言い訳か
嘆かわしい

申し訳
ありません...

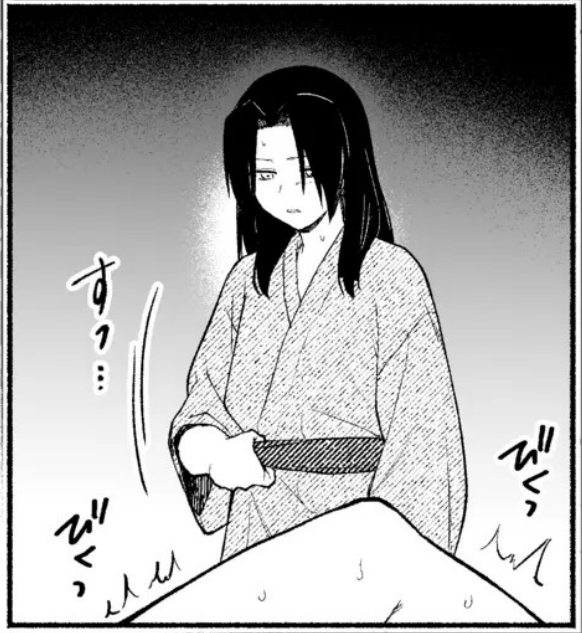
フン...
フン...
フン...

ふしやあ

ああ

か...
か...

か...



ずちゅっ

おお悪くない

トロトロのぐちゅぐちゅで
動かしやすいな

ずちゅっ

ずちゅっ

にゅっ

悦いぞ
ほらもう少し腰を上げて
擦りやすいようにしろ

にゅるっ

メイドだろう？
主人にやらしく
ご奉仕してみろ

にゅっ

はっ
擦れてるっ♡
はまっ

これダメ♡
気持ち良すぎる

好きな人のクリっ
正様のクリトリスっ♡

はっ

はっ

はっ

好きっ

好き好き好き

大好き大好き大好き
愛してる愛してる愛し

はまっ

ずりゅっ

おん

またいったのか

本当に
堪え性のない
ま○こだな！

にゅるっ
にゅるっ

にゅっ

にゅっ

あはっ
だめまっ
えっ
にゅっ
にゅっ



ウツク

ウツク

ウツク

ウツク

ウツク



おわり。

あとがき

今回と前回のメイドのお話は
明治時代を基盤としたオリジナルの世界なのですが
軍服をどこまで実際の軍服と近づけるか迷いました。

「軍服のカッコイイデザインって基本礼服なんだよなあ…」
「礼服を常に着ているわけではなさそうだなあこの主人公…」
「礼服じゃないと途端に地味になるな…いやまあ当たり前か、戦う為の服だもんね」

…と、色々考え結局地味な服寄りの軍服に落ち着きました。

まあね、どうせ脱ぐもんね！

それではまた次の作品で！

岩下 継

よかったら覗いてみてくださいませ

♡X(旧Twitter)/@Keilwashita
不定期で何かしら女の子同士の
絡みを描いています。

♡pixiv/19319667
溜まった作品をまとめて
載せてます。

♡FANBOX
漫画の先行配信や
ここでしか読めない作品も
あります。



奥付

【発行】
くがつこのか
岩下 継

無断転載・複製はおやめください。

